

『人と本、人と人をつなぐ』 広野町読書推せん文コンクール

好きな本を紹介したい。

自分の推しを語りたい。

誰かこの感動を共有したい。

1 コンクールについて

読書推せん文とは、本の魅力を伝えるものです。内容だけではなく、本を読んで自分がどう感じたのか、本のどの部分でそう思ったのかを文で表現します。イメージとしては本屋さんなどにあるPOP（紹介文）や本についている帯を詳しく書くような感じです。

この推せん文を通して、まだ本を読んでいない人が興味を持って手に取ってくれる。さらに読んでくれるとその人と好きな本について話せる。いつの間にか、本だけでなく人と人もつながっていく。そうなることを願い、このコンクールを開催します。

2 応募について

○応募部門と対象の児童・生徒：

〈小学校5・6年生の部〉 広野小学校5・6年生

〈中学生の部〉 広野中学校、ふたば未来学園中学校

〈高校生の部〉 ふたば未来学園高等学校、浜通りの高等学校に通う生徒

○用紙：専用原稿用紙（裏面）を使用

○文字数：400～600字以内

○対象外図書：漫画、雑誌、学習参考書及び各種問題集

○募集期間：令和8年6月1日～8月31日

○提出：各校を通じて広野町教育委員会へ提出

○賞：広野町町長賞 各部門1名（図書カード3,000円分）

広野町教育長賞 各部門1名（図書カード3,000円分）

参加賞 参加者全員（図書カード1,000円分）

○作品の展示：入賞作品については、10月に広野町中央体育館で開催される秋まつりの際に、当該図書と共に展示する。

3 応募者情報記入欄

応募部門	①小学校5・6年生の部	②中学生の部	③高校生の部
学校名		学年	
児童・生徒氏名			
保護者氏名			

4 お問い合わせ

○広野町教育委員会学校教育課

電話：0240-27-4166

e-mail：kyouiku@town.hirono.fukushima.jp

5 専用原稿用紙の書きかた

このコンクールでは推せん文を専用の原稿用紙（裏面）に書いて提出してもらいます。下の書き方や注意点をよく読み記入してください。

なお、特に指定がない部分は通常の原稿用紙の書き方と同じです。分からない時は学校の先生などに確認してください。

② 書き始め

③ 400字のしるし

① 本の情報

発行年月日	出版社名	著者名	本の題名

① 本の情報

本の奥付（本の情報が書いてあるページのこと）を参考に記入してください。本の後ろ側に書いてあることが多いです。

○本の題名：推せん文を書く本の題名のことです。シリーズ作品の時は「シリーズ名」や「巻数」も書いてください。

○著者名：本を書いた人のことです。「著者」、「編集」、「監修」などのいずれかを書いてください。

○出版社名：本を出版した会社のことです。

○発行年月日：本が発行された日のことです。一番古い日付を記入してください。

② 書き始め

推せん文のタイトルや自分の氏名などは書かずに、1マス開けて書き始めてください。

③ 400字のしるし

推せん文は400字以上600字以内です。太字のラインを目安に書いてください。

